

《12月の番組ガイド》

.....鳥取市行政番組.....

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土
鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介します。

【話題・特集】

- ▷鳥取市政 10大ニュース
- ▷砂の美術館クリスマス特別企画
- ▷鳥取砂丘イリュージョン
- ▷市民活動フェスタ など



【昨年の砂の美術館特別企画】

特別番組 『鳥取市議会 12月定例会』

市議会定例会の一般質問の様態を終了まで生中継、当日の午後7時から再放送します。

静止画文字情報 『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週水・木・金・土

イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内します。



いなばぴよんぴよんネット 自主制作番組

番組の放送時間や内容はホームページまたはデジタル放送の電子番組表(EPG)をご覧ください

農業番組 『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木
二十世紀梨のせん定など来年の収穫に向けた農作業の様子や雪害対策など農作業や旬の話題をお送りします。

地域情報番組 『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月
市内各地のクリスマス行事や正月準備の様子、また取材映像で今年1年を振り返ります。

生活情報番組 『ぴよんぴよんワイド』【放送】毎週火
子育てや健康をテーマに、暮らしに役立つ情報や話題をお届けします。

手話番組 『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月
ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介します。

ケーブルテレビのチャンネル変更のお知らせ
11ch NCN・日本海ケーブルネットワーク
12ch いなばぴよんぴよんネット
▶チャンネル番号変更に伴う設定方法など専用ダイヤル
☎0800-200-4600(土日祝除く9:00~18:00)

情報をお寄せください!
いなばぴよんぴよんネット ☎0857-22-6111
※放送予定は予告なく変更することがあります。
番組の放送時間は、ホームページでも紹介しています。
http://www.inabapyonpyon.net



菊花展のメイン「大菊花壇」

「私は古株なんです」と花の世話に夢中
秋芳会は年間を通じて会員相互の親睦や勉強会を行い、夏に栽培研修、秋に他県の菊花展の観賞に出かけている。

話すのは、菊作り歴40年の佐伯博子さん。「花が咲いた時もうれしいですが、育てる過程が一番楽しいです。挿し芽の時に、これからどういう風に作っていくか構想を練るのが好き」と笑顔だ。毎年土作りから行っている水田会長は、「菊づくりは土づくり！」と確信している。自分の思い通りに作ろうと思えば秋に落ち葉を集めてよい腐葉土を作るところから始めなければならぬ。土がよくないといい花はできない。菊の魅力は美しさ、香り、成長



ムードメーカーの俊ちゃん「菊作りは子どもを育てるようなもの！」

かさない。今年の鳥取大菊花展には去年より多い来場者が訪れ、好評のうちに幕を閉じた。期間中に何度も足を運んでくれる人がいることや、「来年も楽しみにしています」というお客さんの声が会員の励みになっている。「これからも人々に喜んでもらえるような菊花展を開催していきたい」と水田会長は思いを語る。会員一人ひとりの愛情がたっぷり注がれた菊たち、来年もまた秋空のもと



今年の夏は猛暑で菊も熱中症のようにぐったりしたため、会員は毎日暑さ対策に奔走した。水やり、鉢カバー、それぞれ色々な工夫で乗り越えてきた。水田会長は「おかげで例年以上にいい仕上がりで菊花展を開催することができました」と安堵する。展示会は菊花展のメインの大菊花壇部門、崖から垂れ下がった木の枝をイメージした懸崖部門、造形部門など13部門あり、それぞれの部門ごとに優勝者を決めている。

仕立て方もさまざまで、「厚物3本仕立て」「ダルマ」「福助」、珍しいものでは、「盆栽仕立て」「杉仕立て」「ろうそく仕立て」、また1本の茎から130以上の大輪を咲かせる「千輪仕立て」などがある。審査の基準は、花の色の冴え、葉の色つや、茎の太さなど。総合優勝部門の鳥取県知事賞は、五重塔を中心とした大型作品を出品した田中昭男さん。「人生で最高の花を咲かせたと思っています」と喜ぶ。

前からスタート。平成16年の市町村合併で鳥取市のエリアが広がり仲間が増えたが、最近では会員の年齢も60〜80歳代と高齢化が進み、会員数も減少。現在会員は14人だ。「菊作りに関心をもつ若い人がなかなかいないことが残念」と水田会長は去年から瑞穂小学校へ指導に出かけ、子どもたちに菊作りの楽しさを伝えている。また、宝木公民館でも福助クラブを8年前に立ち上げ、菊栽培の指導を行



会員6人の作品を集めた初の合同作品「水車小屋のある風景」

シリーズ 元気です

141

丹精込めた 自慢の菊 開花!

とっとりしゅうほうかい 鳥取秋芳会

喜寿を迎えた菊花展

今年で77回を数える伝統ある「鳥取大菊花展」。10月30日〜11月5日まで樽船公園で開催された。主催の鳥取秋芳会の会員などが丹精込めて育てた見事な作品が会場いっぱいに並んだ。「人間だと77歳は喜寿。今年は特に力を入れて準備してきました」と熱く語るの、菊作り歴50年の水田允会長。今年例年の1.5倍の600点近くが展示された。菊の種類も40種類以上で数え切れないほどという。色とりどりの菊の美しさに多くの人が魅了された。

今年で77回を数える伝統ある「鳥取大菊花展」。10月30日〜11月5日まで樽船公園で開催された。主催の鳥取秋芳会の会員などが丹精込めて育てた見事な作品が会場いっぱいに並んだ。「人間だと77歳は喜寿。今年は特に力を入れて準備してきました」と熱く語るの、菊作り歴50年の水田允会長。今年例年の1.5倍の600点近くが展示された。菊の種類も40種類以上で数え切れないほどという。色とりどりの菊の美しさに多くの人が魅了された。